

## 平成 30 年度 第 9 回幹事会議事録 要約

開催日時：平成 31 年 2 月 23 日(土) 16 時 10 分～18 時 20 分

開催場所：大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス

成立要件：出席者 19 名（委任状 5 名）、欠席者 0 名（※定足数 16 名以上）

### 1. 報告事項

(1) 会長、部会（総務部・運営事業部・広報事業部）、会計長、事務局の報告

- ・会長：和歌山県支部が 18 年ぶりに支部総会を再開され、これで近畿重要支部のすべてが活動されるようになった。大学と校友会共に盛り上げていった。
- ・総務部：特になし。
- ・運営事業部：本日 15：00 より運営事業部会を開催し、平成 31 年度予算の検討及び来年度の代議員会、支部長懇談会の検討をした。  
佐賀県・熊本県支部エリア拡大依頼の問題点等の件について検討した。
- ・広報事業部：特になし。
- ・会計長：特になし。
- ・事務局

昨年に校友会に対する内部監査があり、内部監査室より業務改善状況報告書を 2019 年 2 月 27 日までに提出するようになっていた。改善指示は、校友会の個人情報に関する事項、そして個人情報保護規定等を明確にするということで、現在、個人情報保護規定(案)を作成中である。

卒業者に配布する「記念品引換券」の件について、例年配布しているが、今年教学推進課より裏面にアンケートを盛り込んでほしいとの依頼があった。意見聴取の結果、個人情報の問題もあり一枚のペーパーにするのはまずいとの意見で、従来通りにすることになった。

(2) 支部総会の報告

和歌山県支部について、勝副会長より和歌山県支部総会が長い間休眠中で今回立ち上げた。和歌山県の会員がメインで和気あいあいで大変良かった。

(3) 校友会会則改正検討委員会

第 4 回校友会会則改正検討委員会を 1 月 13 日（日）15 時から開催した。本日の協議事項で改正内容について説明する。

(4) 校友会周年事業準備委員会

能智副委員長より、本日 13：00 より 15：00 まで周年事業準備委員会を開催した。途中経過ではあるが、参加者の目標 600 名程度、開催日時は以前決定した 11 月 15 日（日）は入試日程と重なると想定されるので次の日を候補とした。

第一候補として 5 月 31 日（日）

第二候補として 5 月 24 日（日）

第三候補として 6 月 7 日（日）

参加人数の目標 600 名程度の内訳は、教員・招待者 150 名、代議員関係 150 名、クラブOB関係 100 名、支部・正会員 200 名を想定している。

会費は、会場が未定のため決定はしていないが、会員 3000 円、家族・中学生以上 1000 円で計画している。

## 2. 協議事項

### (1) 平成31年度 校友会スケジュール(案)について

事務局長より、平成31年度 校友会スケジュール(案)資料の確認をされた。修正の上、承認された。

### (2) 支部長による幹事会の傍聴について

宝蔵幹事より、提案理由の説明があり協議の結果、「傍聴については問題ないが、傍聴ルールに基づき要望書を提出していただき傍聴していただく」ということで承認された。

### (3) 校友会会則の一部改正 (案) について

- ・改正(案)はとして、第6条に賛助会員(途中退学者を会員とする)を新たに追加することについて検討した結果、会則に入れることになった。

## 3. 審議事項

### (1) 大阪桐蔭高等学校ラグビー部全国大会優勝お祝金について

事務局長より、学生団体からの大会等の案内状がない限り、基本的にはお祝い金を出さない。ただし、突発的に発生した事案はその都度幹事会で検討するとの提案があり、提案通り議決された。

### (2) 学園創立90周年記念学生企画2019年度イルミネーション企画への助成金について

事務局長より、学生企画2019年度イルミネーション企画への助成金20万円の助成金依頼が学生自治会からあった。学生自治会の責任者にヒアリングをした結果、次年度も自治会としては実施したいとの意向であった。

助成金の内訳は、110万円のうち、自治会60万円残り大学・後援会・校友会・学会等でお願ひしたいという趣旨であった。不明な点もあるので、さらにヒアリング等を行い、次回の幹事会で審議することになった。

### (3) 平成31年度校友会予算(案)について

会計長より、資料に基づき次の説明があった。

各部門の事業計画について、今年予算目標が-2%である主たる要因を考慮して作成したが、昨年とほぼ横ばいになっている。次回の幹事会までに予算を見直して、再審議とすることになった。

以上